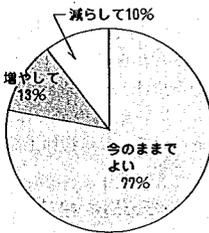


男子



女子

# 子どもたちは どう考える「日本の主食」

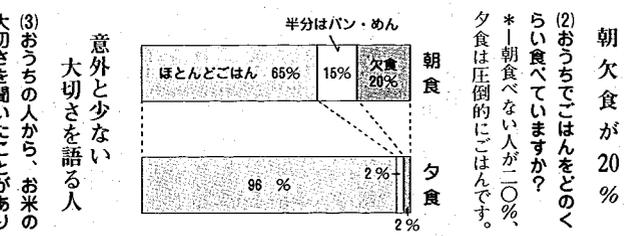
—中学生の米についてのアンケートの集計結果より—



好評な米飯給食(12月11日、小合中にて)

新津の子どもたちは、日本の主食、米飯についてのどのような考えを持っているのでしょうか。十二月に一中と小合中の生徒四百三十三名(男子二百二十四名、女子二百九名)を対象に実施された「中学生の米についてのアンケート」の結果をご紹介します。

(1)米飯給食は現在週二・五回実施していますが、その回数はいくらですか?  
\*一平均して約六七%の生徒が「今のままでよい」。



(2)おうちではごはんをどのくらい食べていますか?  
\*一朝食べない人が二〇%、夕食は圧倒的にごはんです。

(3)おうちの米について、お米の大切さを聞いたことがありますか?  
ある 三七%  
ない 六三%

(4)ごはんだけ食べておいしいと感じたことがありますか?  
ある 三八%  
あまり思わない 四五%  
わからない 一七%  
マドンなどおいしいと感じましたか。

(5)米づくりは大変な仕事だと思いますか?  
大変と思う 五八%  
あまり思わない 一八%  
わからない 二四%

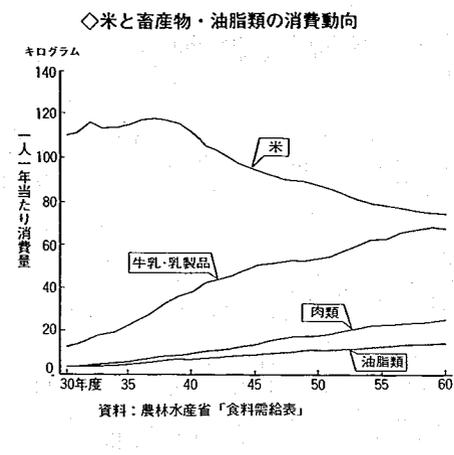
中学生が選んだ「コシヒカリ」イメージベスト3

①おいしい ②新潟(ふるさと) ③つや、ねばり、かおり

・草取り、田植え、消毒と手間がかかる。  
・気象状況に左右される。  
・減反、青刈がある。  
・機械にお金がかかる。  
・疲れる。

アンケートの結果から、次代を担う子どもたちの米に対する一面をのぞいてみました。皆さんはどういう印象を持たれたでしょうか。

お買物、ご用命は市内で

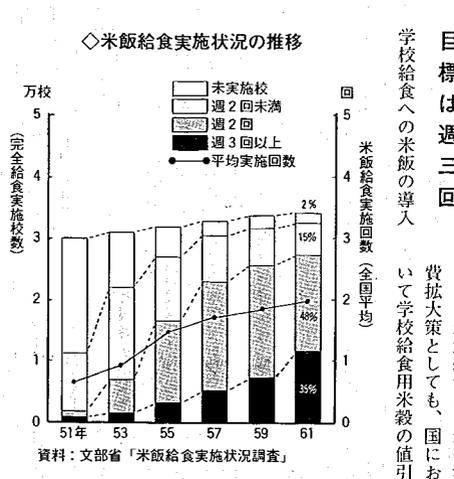


## 今求められる 米の需給の均衡化

生産性向上と米の消費拡大が課題  
米については生産力が高まっている一方で、需要は減少傾向にあるため、依然としてその需給関係は供給の過剰基調が続いています。このため、水田農業確立対策として生産性の向上を図るとともに、米の消費拡大の推進が、今叫ばれています。

米の年消費量は、一人平均約75kg  
米は、国内で十分賄うことができる大切な食料エネルギー源であるとともに優れたたんぱく源として、わが国の長い歴史のなかで「日本型食生活」ともいえる日本人の食文化を築きあげてきました。

しかし、所得水準の向上



## 市庁舎建設の進行状況

米飯学校給食の目標は週三回  
学校給食への米飯の導入  
消費世帯における米の消費量は、一人一年当たりで七十キロ(一日ごはんわねん四杯程度)です。このうち家庭での消費が約六十キロ、外食が約十キロとなり、外食が約十キロとなり、外食が増える傾向にあります。

食糧は国の基盤  
最近、世界の経済政策において食糧への関心が高まってきており、日本の農業は、大きな岐路に立たされています。今わたしたちは、国の基盤としての食糧を、もう一度見つめる必要があるのではないのでしょうか。



足場の撤去作業がはじまり、いよいよその姿を現してきました。

食糧は国の基盤  
最近、世界の経済政策において食糧への関心が高まってきており、日本の農業は、大きな岐路に立たされています。今わたしたちは、国の基盤としての食糧を、もう一度見つめる必要があるのではないのでしょうか。

なお、このシリーズは今回をもって終了します。

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

あけましておめでとうございます。フレッシュ/おいしい/健康。今年もやまいのフルーツをよろしくお願ひ申し上げます。

フレッシュでおいしい果物の店 **やまいし** 新津市本町3 TEL 23-0397

ケーキとコーヒーの店 **オ・サカマ** 本町2 ☎22-0112

謹賀新年

好評!!手あぶり火鉢(五徳・火バシ付)…¥10,000

美術品 贈答品 **中野せともの店** 業務用食器

本町4丁目 ☎22-1086